



盛岡市プレスリリース

～歴史風土に包まれた 心豊かに芸術文化が生きるまち～

令和8年2月27日

交流推進部文化国際課

市政記者クラブ加盟社 各位

「もりげき八時の芝居小屋」を開催します

もりげき八時の芝居小屋制作委員会、公益財団法人盛岡市文化振興事業団及び盛岡市は、「もりげき八時の芝居小屋 第197回 八時の芝居小屋制作委員会プロデュース『なんだりかんだり読みがたり Vol.31 鰻のたたき』」を開催します。

今回は IBC 岩手放送の大塚富夫アナウンサーらによる朗読劇。内海隆一郎 原作『鰻のたたき』より、4日(水)は「板場の水」、5日(木)は「親ゆずり」を上演します。

記

【日時】 令和8年3月4日(水)20時

3月5日(木)20時

【場所】 盛岡劇場 タウンホール (盛岡市松尾町3番1号)

【事業の経緯】 もりげき八時の芝居小屋は、良質の作品を恒常的に、同一会場で、廉価で上演することにより、演劇の市民生活への浸透を図ることを目的としています。

【定員】 各80人

【費用】 前売1000円(当日1200円)、mフレンズ会員800円

【主催】 もりげき八時の芝居小屋制作委員会

【共催】 (公財)盛岡市文化振興事業団、盛岡市、盛岡市教育委員会、岩手演劇協会、盛岡演劇協会

【添付資料】 チラシ資料

【宣材写真の提供】 事前周知等でお取り上げいただける場合、出演者の写真等をご提供できます。

【当日の取材可否】 事前に連絡をいただければ可。

【問い合わせ】

公益財団法人盛岡市文化振興事業団 盛岡劇場 久保(くぼ)

TEL:019-622-2258 FAX:019-622-1910

【担当】

盛岡市 交流推進部 文化国際課 芸術文化係

担当:金野(きんの)

TEL:019-613-8465(直通)

E-mail:bunkakokusai@city.morioka.iwate.jp

もりげき八時の芝居小屋第197回

八時の芝居小屋制作委員会プロデュース
なんだりかんだり読みがたり vol.31

鰻 の た た き

出演
大塚富夫 (TBCアナウンサー)
小野寺斉子
ピアノ
長谷川恭一
原作
内海隆一郎「板場の水」「親ゆずり」
(光文社文庫「鰻のたたき」所収)

2026
3/4水・5木
4日「板場の水」
5日「親ゆずり」
盛岡劇場 タウンホール
両日とも19時30分開場、20時開演

主催 八時の芝居小屋制作委員会
共催 (公財) 盛岡市文化振興事業団・盛岡市・盛岡市教育委員会・岩手県演劇協会・盛岡演劇協会

もりげき八時の芝居小屋第197回

八時の芝居小屋制作委員会プロデュース
なんたりかんたり読みがたり vol.31

不思議な縁とおいしい料理
板場で紡ぐ「親子」の縁

鯉のたき

原作 内海隆一郎「板場の水」「親ゆずり」
(光文社文庫『鯉のたき』所収)

2026

3/4水・5木

盛岡劇場 タウンホール
両日とも19時30分開場、20時開演

〔4日「板場の水」5日「親ゆずり」〕



出演
大塚富夫 (IBCアナウンサー)

出演
小野寺斉子



ピアノ
長谷川恭一



全ての券種で
事前予約が必要です

前売

1,000円

当日

1,200円

mフレンズ

800円

共通回数券

5,000円

※共通回数券(7枚綴)の取り扱いには盛岡劇場のみ ※共通回数券にて鑑賞予定の方もご予約をお願いいたします

ご予約
方法は
3通り

1. スマートフォンで二次元コードを読み取り、
チケットフォームへ必要事項をご入力ください
<https://www.quartet-online.net/ticket/8siba-197nandari>
2. 盛岡劇場へお電話で
お申し込みください **019-622-2258**
3. 盛岡劇場の窓口で直接お申し込みください



■内海隆一郎さんと「八時の芝居小屋～なんたりかんたり読みがたり～」
作家・内海隆一郎さん(1937-2015年)は、一関市出身。
月刊誌2誌に20年以上にわたって連載した短編は300編以上。
芥川賞候補、直木賞候補にも。

上演された内海作品

- 1997年9月 「街の眺め」 ※「八時の芝居小屋」スタート
- 2006年3月 「二十九歳」
- 2011年6月 「今晚は、本番はな一に」 ※内海作品を客席からのリクエストで上演
- 2016年3月 「ハートウォーミングなひとときを」 短編集「30%の幸せ」より
- 2017年3月 「晩秋の宿」
- 2023年3月 「鯉の寝床」



※会場は一般利用の駐車場がございません。
近隣の有料駐車場、または公共交通機関をご利用ください。

■スタッフ プロデューサー 大塚富夫 | 演出 藤原正教 | 原作 内海隆一郎「板場の水」「親ゆずり」(光文社文庫『鯉のたき』所収) | 照明 椎名竹子(香港活劇姉妹) | 音響・映像 村山恵美(劇団よしこ) | 舞台美術 長内努 | 制作 阿部菜摘(トラブルカフェシアター) | フライヤーデザイン 平川重寅(pmi)

■主催 八時の芝居小屋制作委員会 ■共催 (公財)盛岡市文化振興事業団・盛岡市・盛岡市教育委員会・岩手県演劇協会・盛岡演劇協会
■問い合わせ先 盛岡劇場(盛岡市松尾町3-1 tel: 019-622-2258) ■八時の芝居小屋フェイスブック <https://www.facebook.com/8siba/>